

2018年 11月

山陽沿線 行楽ごよみ



「黄金色に輝いて」

 **山陽アド**

株式会社山陽アド 営業部 営業第一グループ

TEL (078) 612-2244

FAX (078) 612-2258

※イベントは予告なく変更や中止の場合があります。ご了承ください。

2018年10月16日製作

ハイキング

にっしん・さんよう 平日ウォーク [雨天決行・荒天中止]

11月7日(水) 第9回 秋の網干の街並みとお寺をめぐるウォーク

一般向・約7.4km

集合時間・場所 10:00 三石天満宮 (山陽網干駅より東約150m)

昼食場所 網干なぎさ公園

解散場所 あぼし町交流館(山陽網干駅まで北約700m)

見どころ 街並みとお寺、日本触媒ノジギク保存園

さんよう土曜ハイク(第9回)・山陽ハイキング(第17回)共同開催 [雨天決行・荒天中止]

11月10日(土) 飾磨駅長おすすめ! 網干なぎさ公園、異人館をめぐるハイキング

家族向・約10km

集合時間・場所 10:00 揖保川右岸河川敷 (山陽網干駅より西約700m)

昼食場所 網干なぎさ公園

解散場所 山陽網干駅

見どころ 日本触媒ノジギク保存園、網干なぎさ公園、ダイセル異人館、網干の古い街並み

山陽ハイキング [雨天決行・荒天中止]

11月18日(日) 第18回 のじぎく咲く馬坂峠から小赤壁をめぐるハイキング

健脚向・約12km

集合時間・場所 10:00 大塩公園 (大塩駅より西約300m)

昼食場所 小赤壁展望台

解散場所 八家駅

見どころ 馬坂峠、牛谷展望台、西信寺、八家地蔵、小赤壁

ウォーク&ハイキングの問い合わせは

山陽電車 鉄道営業部 営業課 ☎078-940-5132

山陽百貨店

◇「山陽姫路駅」すぐ

<http://www.sanyo-dp.co.jp>

本館6階催し会場

10月31日(水)～11月6日(火) メンズの祭典スーツ3着 29,800円セール

11月8日(木)～12日(月) 山陽の黄金展

11月14日(水)～20日(火) 山陽の大京都展

11月21日(水)～27日(火) カンダ感謝祭

11月1日(木)～12月24日(月・休) お歳暮ギフトセンター開設

問い合わせ 山陽百貨店 ☎079-223-1231

秋だより

◆須磨離宮公園 **バラ**(見頃/10月中旬～11月)、**紅葉**(見頃/11月中旬～12月上旬)

◇「東須磨駅」北西 徒歩約10分

◇「月見山駅」北西 徒歩約10分

◇「須磨寺駅」北東 徒歩約10分

☎078-732-6688 <https://www.kobe-park.or.jp/rikyu>

“王侯貴族のバラ園”では約180種4,000株のバラが咲き誇り、秋ならではの甘い香りが漂う。11月7日(水)まで「秋のローズフェスティバル2018」を開催。期間中は「王侯貴族のバラガイド」などが催される。また、11月下旬にはイロハモミジを中心に約600本が紅葉の最盛期を迎える。

11月16日(金)～12月2日(日)の「もみじ観賞会」期間中は紅葉を幻想的にライトアップする。

○入園料／大人400円、小・中学生200円

○開園時間／9:00～17:00 ※10月27日(土)は～20:00まで

11月16日(金)～12月2日(日)は～19:00まで

※いずれも入園は閉園30分前まで

○休園日／木曜日(祝日の場合は開園し、翌日休園)

※10月25日(木)、11月1日(木)・22日(木)・29日(木)は臨時開園

◆ **姫路城西御屋敷跡庭園 好古園 紅葉** (見頃/11月中旬～下旬)

◇「山陽姫路駅」北西 徒歩約15分

☎079-289-4120 <http://himeji-machishin.jp/ryokka/kokoen/>

大池の水面に映る紅葉や御屋敷の美しい庭など、秋が満喫できるスポット。11月16日(金)～12月2日(日)は「紅葉会」を開催。期間中の金・土・日・祝日は、園内の紅葉をライトアップする。

○入園料/大人(18歳以上)300円、小人(小学生・中学生・高校生)150円

○開園時間/9:00～17:00(入園は16:30まで)

※紅葉会の開催中の金・土・日・祝日は21:00まで(入園は20:30まで)

◆ **書寫山圓教寺 紅葉** (見頃/11月中旬～)

◇「山陽姫路駅」～神姫バス8系統「書写山ロープウェイ」～

書写山ロープウェイ「山上駅」北 徒歩約20分

☎079-266-3327 <http://www.shosha.or.jp>

天台宗三大道場の一つで、別名「西の比叡山」。秋には、書写山一帯の樹木が一斉に色づく。境内の摩尼殿周辺のみもじは風情満点。11月16日(金)～18日(日)の「書写山もみじまつり」では、重要文化財が特別公開される。

○志納金/500円

○入山時間/8:30～17:00 ※変動あり

◆ **太山寺 紅葉** (見頃/11月中旬～)

◇「山陽明石駅」～神姫バス14系統(名谷行き)「太山寺」

☎078-976-6658

周囲に広がる緑の原生林を背景とした紅葉に、歴史ある国宝本堂や三重塔などが一体となって自然にとけこみ、ひとときわ鮮やかです。仁王門から本堂にかけての石畳には古刹特有の趣があります。

◆ **大本山須磨寺 紅葉** (見頃/11月下旬～12月上旬)

◇「須磨寺駅」北 徒歩約5分

☎078-731-0416 <http://www.sumadera.or.jp/>

須磨寺駅から伸びるレトロな商店街「智慧の道」を北へ抜けていくと、そこはもう須磨寺。源平ゆかりの古刹として知られ、平敦盛を弔う「敦盛首塚」や「義経腰掛けの松」などの史跡が多く残されています。紅葉シーズンには仁王門を抜け唐門へ向かう参道や、源平の庭をはじめ境内のあちらこちらで木々が赤や黄に色づきます。

◆ **妙法寺 紅葉** (見頃/11月～)

◇「板宿駅」～神戸市バス5系統「奥妙法寺」

☎078-741-2935

天平10年(738年)、行基が開基した古刹。本尊の毘沙門天は国の重要文化財に指定され、兵庫県指定重要文化財・宝篋印塔(ほうきょういんとう)があり、源平・屋島の戦いで有名な那須与一の墓も近くにあり。秋には、境内および周辺の山々が色づきます。

◆**禅昌寺 紅葉** (見頃/11月下旬～)

◇「板宿駅」～神戸市バス5系統「禅昌寺」

☎078-732-2590

境内から周辺の山にかけてカエデが多く、「紅葉の寺」とも呼ばれています。境内には紅葉をもじった芭蕉の句碑も残っています。本堂西の開山堂には無数のひょうたんがぶらさがり、雀がそこに巣を作ることから「すずめのお宿」としても親しまれています。

菊 花 展

～11月9日(金) **姫路城菊花展** 姫路城 三の丸広場

◇「山陽姫路駅」北 徒歩約15分

問:姫路城管理事務所 ☎079-285-1146

三の丸広場にて、総合花壇・大菊・盆栽菊・福助菊など約80席が展示される。観覧無料。

10月28日(日)～11月8日(木) **第54回 播磨町菊花展** 播磨町役場駐輪場

◇「播磨町駅」東すぐ

問:播磨町生涯学習グループ ☎079-435-0565

大菊、管物菊、懸崖花壇、盆栽、福助作りなど、播磨町の町花である菊を多数展示。観覧無料。

10月20日(土)～11月11日(日) **第90回 明石公園菊花展覧会** 明石公園 中央園路

◇「山陽明石駅」北すぐ

問:明石市立花と緑の学習園 ☎078-924-6111

菊は明石の市花。大正15年から始まる長い歴史を持ち、全国的に知られる菊花展覧会。明石公園の正面入口から中央園路にかけ、創意工夫を凝らした大菊・懸崖菊など様々な種類の菊を楽しめる。パネル展、フォトコンテストも開催。観覧無料。

10月20日(土)～11月23日(金・祝) **第67回 神戸菊花展** 相楽園

◇阪神「元町駅」北西 徒歩約10分

問:花と緑のまち推進センター ☎078-351-6756

広大な美しい日本庭園いっぱいに見事な菊が多数展示される。11月2日(金)～4日(日)、9日(金)～11日(日)は夜間ライトアップされ、19:00まで開園(入園は18:30まで)。期間中はお茶席やコンサートも開催。

○入 園 料/大人(15歳以上)300円、小人(小・中学生)150円

○開園時間/9:00～17:00(入園は16:30まで)



明石市立天文科学館

◇「人丸前駅」北 徒歩約3分

<http://www.am12.jp>

- 入館料／シニア(65歳以上)350円、大人700円、高校生以下無料
※11月17日(土)・18日(日)は関西文化の日のため入館料無料
- 開館時間／9:30～17:00(入館は16:30まで)
※11月23日(金・祝)は～18:00(入館は17:10まで)
- 休館日／月曜日、第2火曜日(休祝日と重なる場合は開館し、翌日休館)、年末年始

始

～12月9日(日) 特別展「江戸の天文学」

11月1日(木)～30日(金) プラネタリウム一般投影「重力波ってなあに？」

解説者が、その日の夜に見える星空と月ごとのテーマに沿った話題をわかりやすく紹介。

11月3日(土・祝)・4日(日) 軌道星隊シゴセンジャー 秋場所

時と宇宙をまもるヒーロー「軌道星隊シゴセンジャー」が11:10～のプラネタリウムに登場。
当日整理券制。

11月10日(土)～25日(日) キッズプラネタリウム「ハラハラドキドキ! ペルセウスのだいぼうけん」

幼児や小学校低学年を対象とした、こども向けプラネタリウム。※11月23日(金・祝)は除く
○投影時間／土・日・祝 11:10～

11月23日(金・祝) 全国一斉「熟睡プラネタリウム」

勤労感謝の日のプラネタリウムは、熟練解説員が手練手管を駆使して快眠へと誘う特別投影。
全回とも当日整理券制。

11月24日(土) こども天文教室「プラネタリウムのひみつ」

小学校4年生以上を対象にわかりやすく解説するプラネタリウム。
○投影時間／9:50～10:40

11月24日(土) 星と音楽のプラネタリウム

プラネタリウムの星空の下で、生の音楽を気軽に楽しめる。当日整理券制。
○投影時間／14:30～15:20
○出演者／山本ありさ(フルート)、西海佳苗(ピアノ)

11月27日(火)～12月24日(月・休) キッズプラネタリウム「クリスマスアワー」

幼児や小学校低学年を対象とした、こども向けプラネタリウム。
○投影時間／土・日・祝 11:10～ ※団体予約がある場合は平日も投影あり
問い合わせは 明石市立天文科学館 ☎078-919-5000

神戸市立須磨離宮公園

◇「東須磨駅」北西 徒歩約10分

◇「月見山駅」北西 徒歩約10分

◇「須磨寺駅」北東 徒歩約10分

<https://www.kobe-park.or.jp/rikyu>

○入園料 / 15歳以上(中学生を除く)400円、小・中学生200円

○開園時間 / 9:00~17:00 (入園は30分前まで)

○休園日 / 木曜日(祝日の場合は開園し、翌日休園)



10月19日(金)~11月7日(水) 《秋のローズフェスティバル2018》

約180種4000株の秋バラが見ごろを迎えるこの時期に、多彩なイベントを開催。期間中には職員がバラ園を案内してくれる「王侯貴族のバラガイド」をはじめ、キャンドルナイト、おし花アート体験が開かれる。

○開園時間 / 9:00~17:00、休園日 / 木曜日

11月16日(金)~12月2日(日)

《第16回 もみじ観賞会》

色鮮やかな昼もみじと、幻想的にライトアップされた夜もみじが楽しめる。

開催期間中は~19:00まで開園時間延長



開催期間中「もみじのライトアップ」植物園

和室前の和庭園、花の広場、もみじ道、もみじ滝などで、約600本ものイロハモミジなど、見頃の紅葉を幻想的にライトアップ。

○開催時間 / 17:00~19:00

11月17日(土)・18日(日)「もみじ明かりとお抹茶」和室

幻想的な紅葉明かりを眺めながら、お抹茶を楽しめる。各日先着50名限定。

○開催時間 / 17:00~

○料金 / 1席500円

11月23日(金・祝)「もみじキャンドルナイト」植物園 (雨天中止)

もみじ滝や三段滝の前に、キャンドルの灯りでアートを描く。

○開催時間 / 17:00~18:30

11月25日(日)「もみじ茶会」和室

和の風情あふれる庭園を眺めながら、お抹茶を楽しめる。先着200名限定。

○開催時間 / 10:00~

○料 金 /1席500円

11月19日(月)～25日(日) 《第65回 秋の洋らん展》

観賞温室にて、愛好家が育てた艶やかで多様な洋らん約150点の展示、即売および相談会を開催。

11月22日(木)は臨時開園

開催時間/9:00～16:45 ※25日(日)は16:00まで

11月24日(土)「洋らんの育て方講習会」講習室(観賞温室横)

カトレアを例に洋らんの育て方を学ぶ講習会。事前申し込みが必要。

○開催時間/10:30～

○参加費 /900円

○申込方法/11月6日(火)9:00～電話にて須磨離宮公園に申し込み

※先着10名

問い合わせ 神戸市立須磨離宮公園 ☎078-732-6688

姫路市手柄山中央公園

◇「手柄駅」西 徒歩約10分

○開園時間/9:00～17:00

○休 園 日/火曜日

10月20日(土)～11月4日(日) 《手柄山オータムフェスティバル》

10月20日(土)～11月4日(日) 手柄山中央公園スタンプラリー 手柄山中央公園

手柄山温室植物園、水族館、緑の相談所、平和資料館、手柄山遊園、手柄山交流ステーションをめぐるスタンプラリー。

10月20日(土)～11月4日(日) 姫路モノレール写真展 手柄山交流ステーション

姫路モノレールなどの貴重な写真を展示。

問い合わせ 手柄山中央公園 緑の相談所 ☎079-298-5571

神戸総合運動公園

◇「板宿駅」～神戸市営地下鉄「総合運動公園駅」
<http://www.kobe-park.or.jp/sougou/>

11月10日(土) ユニバーウォーキングクラブ「歩幅改善ウォーク」(荒天中止)

問:グリーンアリーナ神戸トレーニングセンター ☎078-796-1126

ご自身の歩幅をチェックし、正しい姿勢で歩行。事前申し込み不要。

- 受付時間・場所/9:30 神戸総合運動公園案内所前
- 開催時間/10:00～12:00
- 参加費/500円(運動しやすい服装と運動靴で参加)
- 参加対象/小学生以上、定員25名

11月17日(土) 魅力あっぷセミナー 総合運動公園 de 秋の野鳥観察 (雨天中止)

問:管理センター「野鳥観察係」 ☎078-795-5151

講師の説明を受けながら、園内にいる様々な野鳥を観察する。

- 開催時間/9:30～12:00
- 参加費/無料
- 定員/30名
- 申込方法/11月1日(木)から先着順で電話受付

しあわせの村

◇神鉄「西鈴蘭台駅」～阪急バス150系統(約10分)
◇神戸高速「高速長田駅」～神戸市バス17系統(約40分)
<http://www.shiawasenomura.org/>

11月8日(木)～12月2日(日) 第8回 こころの아트展

個性豊かな芸術性を持つ障がい者の作品を紹介し、その活躍の場を拓くとともに、障がい者への理解を深めることを目的としたアート公募展。11日(日)13:30～15:00には、ワークショップも開催予定。

11月11日(日) マンスリーミニコンサート

研修館ホールにて、13:30～14:10開催(開場13:00～)。出演は神戸市混声合唱団。
11月のテーマは「～物語の歌～」。

問い合わせ しあわせの村 ☎078-743-8092

兵庫県立考古博物館

◇「播磨町駅」北 徒歩約25分
<http://www.hyogo-koukohaku.jp/>

- 観覧時間／9:30～17:00（入館は16:30まで）
- 休館日／月曜日
- 観覧料／一般500円、大学生400円、高校生以下無料

～12月2日（日） 県政150周年記念事業

「装飾大刀と日本刀－煌めきの刀剣文化－」

古墳時代の装飾大刀を中心に、弥生時代から江戸時代にかけての出土刀剣などから日本人の愛した刀剣の歴史をたどります。古墳時代には朝鮮半島伝来の技術により金や銀で装飾された大刀が多く作られました。刀を飾る龍や鳳凰などの様々なデザインが見どころです。このほか、出土した平安～鎌倉時代の「日本刀」、戦国時代の城跡から出土した細密な刀装具、兵庫県産のブランド原料「千草鉄」で作られた伝世の日本刀などを展示します。

- 観覧料／大人500円、大学生400円、高校生以下無料
- 開館時間／9:30～17:00（有料ゾーンへの入場は16:30まで）
- 休館日／月曜日

11月3日（土・祝） 大中遺跡まつり（播磨町と共催）※雨天決行

普段とは違う、特別な古代体験が楽しめます。館内及び大中遺跡公園にて。一部有料。

- 開催時間／10:00～16:00

11月24日（土） 特別展講演会「中世の日本刀と拵（こしらえ）」

川見 典久（（公財）黒川古文化研究所研究員）が講師を務める講演会。先着120名。講堂にて。※参加費無料

- 開催時間／13:30～15:00（開場は12:50）
- ※状況により開場を早める場合もあり

11月25日（日） 体験イベント「挑戦！ たたらで鉄づくり」

千草の砂鉄で鉄づくりにチャレンジ。「体験ひろば」にて。※見学歓迎

- 開催時間／11:00～15:00（雨天の場合は中止）

問い合わせは 兵庫県立考古博物館 ☎079-437-5589

沿線 あ・ら・かると

11月1日(木) 長田萬福茶屋 長田神社前商店街サンドール北広場

◇神戸高速線「高速長田駅」北 徒歩約5分

問:長田神社前商店街振興組合 ☎078-691-2914

サンドール北広場にて、長田神社前名物を出店販売。

○開催時間/9:00~15:00

11月1日(木) ぽっぺん工房市座 長田神社前商店街 ◇神戸高速線「高速長田駅」すぐ

問:長田神社前商店街振興組合 ☎078-691-2914

長田神社の「一日参り」にあわせて、毎月1日に商店街1丁目にて開催。木工、陶器、ガラス工芸、竹工芸などのオリジナル工芸品を作家本人が販売。

○開催時間/10:00~18:00

11月3日(土・祝)~12月9日(日)

企画展 発掘された明石の歴史展 明石の近世Ⅱ -出土品が語る城下のくらし-

明石市立文化博物館

◇「山陽明石駅」北へ徒歩5分

☎078-918-5400 <http://www.akashibunpaku.com/>

明石城下を発掘すると、さまざまな考古資料が出土する。それらの資料を通して、江戸時代の武士や町人のくらしぶりを紹介する。また、長寿院に埋葬された藩主の正室や子息の墓から出土した、工芸品なども展示。

○入館料/大人200円、大高生150円、中学生以下無料

※関西文化の日 11月23日(金・祝)・24日(土)は観覧料無料

○開催時間/9:30~18:30(入館は18:00まで)

○休館日/月曜日

11月9日(金)・10日(土) 第15回 明石まちなかバル 明石駅周辺 ◇「山陽明石駅」

問:明石まちなかバル実行委員会事務局 ☎078-915-5201

<http://www.hyogo-otoriyose.com/akashi-bar/>

67店舗の参加店舗で、バルメニュー(お店自慢の逸品+ワンドリンク等)を食べ歩き。前売チケットは5枚綴りで3,000円、当日チケットは1枚700円。未使用チケットは11月11日(日)~18日(日)、1枚600円の金券として参加店舗(一部店舗除く)にて使用可能。

前売チケット発売場所は、参加店舗(一部)、山陽電車ご案内センター(明石)、魚の駅(魚の棚商店街)、明石観光案内所ほか(11月5日(月)まで)。

※販売予定枚数に達すると、早期に販売終了する場合あり

11月10日(土)～18日(日) 第12回 かこがわまちかどミュージアム

加古川市・高砂市・稲美町・播磨町のギャラリーなど

◇「播磨町駅」「別府駅」「高砂駅」周辺

問:「まちかどミュージアムを成功させる会」事務局 ☎079-420-7758

毎年、出展参加者が開催する秋のイベント。2市2町全体を博物館に見立てて、個人宅など様々な場所で趣味のアート作品やコレクションを展示公開。スタンプラリーなど、楽しい催しもあり。

11月10日(土)～2019年1月29日(火) 企画展「とんぼ玉展覧2018」

KOBEとんぼ玉ミュージアム

◇阪急・阪神「神戸三宮駅」南西 徒歩約8分

◇阪神「元町駅」南東 徒歩約8分

☎078-393-8500 <http://www.lampwork-museum.com>

とんぼ玉は、古代より時空を超えて「装飾する」「護符として身を守る」「交易に用いる」「鑑賞する」などさまざまな目的に用いられてきた。恒例となる本展では、とんぼ玉新時代の潮流を感じさせる今注目の作家作品を展示。

○入館料／大人400円、小・中学生200円

○開館時間／10:00～19:00(入館は18:45まで)

○休館日／12月31日(月)～1月2日(水)

11月11日(日) 室乃津祭 (雨天決行) 室津漁港(荷揚げ場)

◇「山陽網干駅」～神姫バス「室津」西 徒歩約10分

問:たつの市農林水産課 ☎0791-64-3131

室津の新鮮な海の幸と歴史的な町並みが楽しめるイベント。子どもに人気の魚のつかみどり、マグロ解体ショー、魚介類や野菜の直売のほか、各種模擬店、水餃子や海鮮汁の試食会もあり、ステージでは室乃津太鼓やよさこい踊りが披露される。

今回は、昨年、朝鮮通信使の関連資料が、ユネスコ『世界の記憶』に登録された記念として、朝鮮通信使寄港地の「室津」において、両国の善隣友好の絆を深めるため、韓国総領事館(神戸)とたつの市長が親書交換を行う。

○開催時間／9:30～13:00

11月13日(火)～16日(金) 霜月大祭 播磨国総社 ◇「山陽姫路駅」北東 徒歩約15分

☎079-224-1111 <http://sohsha.jp/>

「ひめじ祭」とも呼ばれ、播磨地方の秋祭りの最後を飾る大祭。13日(火)の「潮かきの儀」を皮切りに、14日(水)「氏子大祭」、15日(木)「崇敬者大祭」、16日(金)「九所御霊祭」「御神幸祭」などが行われる。期間中は、奉茶式をはじめ、神歌、詩吟、剣扇舞の奉納など様々な行事を実施する。

11月15日(木) おはらさい 御柱祭 廣峯神社 ◇「山陽姫路駅」～神姫バス「広峰」徒歩約40分

☎079-288-4777 <http://www.hiromine-j.jp>

陰陽道で最高の吉日とされる11月15日(木)に来年の運勢と幸福を祈るお祭り。17:00の「御柱炊き上げ神事」で御柱の根元に火を放ち、御柱が倒れる方角で来年の凶方位を占う。

また、当日15:30より「高野山声明」、16:30より「御柱神事本殿祭」、17:00「御柱炊き上げ神事」。

11月16日(金)～12月2日(日) 姫路城 光の庭 CASTLE OF LIGHT

◇「山陽姫路駅」北 徒歩約15分

問:姫路城管理事務所 ☎079-285-1146

姫路城のイルミネーションイベント。三の丸広場「白鷺飛翔」では、姫路城に呼応する白いキューブを出現させ、プロジェクションマッピングとレーザー演出で白鷺城の建築美や歴史を表現(観覧無料)。西の丸庭園、百間廊下では、「光の回廊」を開催(入城500円)。LED提灯を手に光で彩られた庭園や廊下を巡る。

○開催時間/18:00～21:00(西の丸入城は20:30まで)

11月17日(土) 第11回文体カーニバル 神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)

多目的ホール

◇「西代駅」北 徒歩約1分

☎078-631-1701

<http://www.mizuno.jp/facility/hyogo/hyogo-buntai/>

フリーマーケットやスポーツイベントのほか、多彩なイベントを開催。子どもから大人まで楽しめるお祭り。参加費無料(一部有料)。

○開催時間/10:00～15:00

11月17日(土) 朝ごぱん市 高砂銀座商店街

◇「高砂駅」南 徒歩約7分

イカリヤ(難波邦治) ☎090-3625-3802

朝ごはんを食べられる「朝ごぱん食堂」をはじめ、播州の新鮮野菜や旬の果物などが並ぶ市。出店者がそれぞれ、ふろしき1枚分のスペースに手作りの雑貨やお菓子などを並べる、ふろしきマーケットも人気。毎月第3土曜日に開催。

○開催時間/8:00～11:00

11月18日(日) 神戸マラソン折り返しまつり in 舞子公園

舞子公園南地区芝生広場、旧武藤山治邸周辺

◇「舞子公園駅」南 徒歩約5分

問:舞子公園管理事務所 ☎078-785-5090

<http://hyogo-maikopark.jp/>

旧武藤山治邸のジャズコンサート、芝生広場ではグルメコーナー、物販など、イベントが満載。

サンバやチアダンスなど、沿道応援のパフォーマンスも楽しい。山陽バスをはじめ山陽電鉄グループも出展。

○開催時間／9:00～15:00

11月18日(日) 家島・坊勢とれとれ祭り (小雨決行) 姫路市妻鹿漁港

◇「白浜の宮駅」南西 徒歩約15分

問:坊勢漁業協同組合 ☎079-326-0231

家島・坊勢で水揚げされた鮮魚や水産加工品を特別価格で販売。飲食コーナーでは海の名物料理を味わえる。同日、近接の「JFぼうぜ姫路とれとれ市場」にて「ぼうぜ鯖祭り」が開催される。

○開催時間／9:00～13:00(売り切れ次第終了)

11月23日(金・祝) 須磨の火祭り ^{さいとうごま}柴燈護摩 大本山須磨寺

◇「須磨寺駅」北 徒歩約5分

☎078-731-0416 <http://www.sumadera.or.jp/>

炎の中に供物を捧げ諸仏を供養することで、参拝者の家内安全・身体健全を祈願する大護摩法要。法要の終わりには、参拝者が柴燈護摩の残り火の上を歩いて厄を払う「火渡り修行」も行われる(申し込みが必要)。

11月23日(金・祝)～25日(日) 姫路食博2018 大手前公園

◇「山陽姫路駅」北 徒歩約10分

問:姫路食文化協会 ☎079-224-8803

<http://www.himeji-syoku.com/>

兵庫県のご当地グルメや播磨のうまいものが集結する食のイベント。姫路ファッションショー、ご当地アイドルやミュージシャンによるライブも実施。姫路おでん鍋や播磨のご当地鍋も味わえる。

○開催時間／10:00～17:00

11月24日(土) オープンカスタムス2018 (雨天決行) 神戸税関

◇阪神・阪急「神戸三宮駅」南 徒歩約15分

問:神戸税関広報広聴室 ☎078-333-3028

<http://www.customs.go.jp/kobe/>

普段は見るできない神戸税関庁舎の旧税関長室を特別公開。麻薬探知犬デモンストラーション、神戸・大阪税関音楽隊や兵庫県警察音楽隊のコンサート、税関イメージキャラクター・カスタム君との記念撮影、神戸市内の小学生から応募された書道作品展などが行われる。入場無料。

○開催時間／10:00～16:00

11月24日(土) 湊川公園 手しごと市 (荒天中止) 湊川公園 区役所前広場

◇神鉄「湊川駅」すぐ

問:湊川公園手しごと市実行委員会事務局 ☎070-5345-9400

<http://minatogawa-mart.net/>

自らデザイン・制作した作品を出展する「アート&クラフト」や、素材にこだわった「からだにやさしいフード」その他子どもにも人気の「ワークショップ」など、様々なジャンルのお店が賑やかに並ぶ。毎月第4土曜日開催。

○開催時間／11:00～16:00

11月25日(日) 第190回 亀山御坊楽市楽座 (雨天中止) 亀山御坊本徳寺

◇「亀山駅」東すぐ

問: 亀山御坊楽市楽座実行委員会

☎079-224-8803 <http://www.com21.or.jp/activity/asaichi/main.html>

とれとれ野菜(無農薬野菜ほか)、魚、果物、菓子、乾物、塩干ほか特産品や地場産業、ご当地グルメ、骨董市などのお店やフリーマーケットが並ぶ。毎月第4日曜日、8:00～13:00頃まで開催。

開 催 中

* 11月1日(木)時点で開催中のイベント

～11月4日(日) 第31回 全国陶器市 大手前公園

◇「山陽姫路駅」北 徒歩約10分

問: ひめじ町衆の祭典実行委員会 ☎079-221-2522

全国30以上の産地から集まった陶器が、安価で展示販売されることもあり、約20万人もの人出で賑わう。「全国陶器作品展」のほか、「ろくろ体験コーナー」「楽焼チャレンジコーナー」などもあり、陶器の魅力をより身近に感じることができる。また、姫路城皮革フェスティバルと姫路菓子まつりが同時開催される。

○開催時間／10:00～17:00

～11月25日(日) 特別展「ほろよい・ひょうごー酒と人の文化史ー」

兵庫県立歴史博物館

◇「山陽姫路駅」～神姫バス「姫山公園北・博物館前」

問: 兵庫県立歴史博物館 ☎079-288-9011

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekihaku-bo>

兵庫には酒造りにゆかりのある地域が多く、さまざまな人が「ひょうご」の酒の発展を支えてきた。特に、江戸時代には伊丹や灘地域の酒が「下り酒」として人気を博した。本展では、江戸時代を中心にその歴史と文化について紹介するとともに、絵画や文学資料などを通して、酒と人との関係を考える。

○観 覧 料／大人1,000円、大学生700円、高校生以下無料

○開館時間／10:00～17:00(入館は16:30まで)

○休 館 日 / 月曜日

～11月25日(日) 富田碎花展-受け継がれる詞(うた)-

芦屋市立美術博物館

◇阪神「芦屋駅」南東 徒歩約15分

☎0797-38-5432 <http://ashiya-museum.jp>

富田碎花は、岩手県盛岡市出身。明治41年(1908)年に18歳で与謝野鉄幹・晶子主催の新詩社に参加、『明星』にて短歌を発表。民衆の生活や心を日常的な口語で表現する民衆詩派の詩人として著名になり、ウォルト・ホイットマンなどの詩の翻訳を通じて、大正デモクラシー期の日本に欧米の民主主義の思想を紹介した。大正10年(1921)年より芦屋に定住し、亡くなるまで過ごす。

本展では、多岐に渡る碎花の詩作活動の中から、特に校歌や市町村歌、社歌などに焦点を当て、紹介する。

○開催時間 / 10:00～17:00(入場は16:30まで)

○休 館 日 / 月曜日

○観 覧 料 / 一般500円、大高生300円、中学生以下無料

※11月8日(木)「富田碎花賞授賞式」、11月17日(土)、18日(日)の「関西文化の日」は観覧無料

～11月25日(日) 特別展「没後 30 年 小磯良平展—西洋への憧れと挑戦—」

神戸市立小磯記念美術館

◇阪神「魚崎駅」～六甲ライナー「アイランド北口(小磯記念美術館前)」すぐ

☎078-857-5880

小磯良平の没後30年を迎える今年、「西洋への憧れと挑戦」という視点から画業を振り返る展覧会を開催。日本を代表する洋画家・小磯良平は、生涯にわたって西洋美術を熱心に研究。その探求の跡は、時期やテーマによって多彩な側面を見せている。本展覧会では、素描などと合わせて、写真、絵葉書、手紙、小磯旧蔵の絵画作品も展示し、小磯と西洋美術とのかかわりを紹介。全国の所蔵家から数々の代表作や新発見・初公開の作品が一堂に会するまたとない機会。フェルメール、ベラスケス、アングル、ド……自身が好きな西洋美術の画家たちを挙げた後「まだまだながめつくせない」(1938年)と語った小磯良平が、「西洋」に憧れ、学び、挑戦し続けた足跡をたどる。

○観 覧 料 / 一般800円、大学生400円、高校生以下無料

○開館時間 / 10:00～17:00(入場の受付は16:30まで)

○休 館 日 / 月曜日※祝休日の場合は開館し、翌火曜日休館

～12月2日(日) 秋季展「コレクションが語るもの」

辰馬考古資料館

◇阪神「香櫨園駅」北 徒歩約2分

◇阪急「夙川駅」南 徒歩約10分

☎0798-34-0130 <https://hakutaka.jp/tatsuma>

本開館40周年記念展として開催。館蔵の辰馬悦蔵収集資料について、これまでどのような調査研究が行われ、研究が進むにつれてどのように位置づけられ、活用されてきたのかについて取り上げる。主な展示品は、土器、流水文銅鐸、「景所四年」銘鏡など、61点の予定。

11月3日(土・祝)には森岡秀人氏(関西大学大学院講師)による講演会「阪神考古学の半世紀と辰馬考古資料館」を開催。聴講料および事前申込は不要。

○開催時間／10:00～16:30(入館は16:00まで)

○休館日／月曜日

○入館料／一般200円、敬老・大学100円

～12月2日(日)センス・オブ・ワンダーの庭

姫路市立美術館

◇「山陽姫路駅」北 徒歩約20分

☎079-222-2288 <http://city.himeji.lg.jp/art/>

美術館の庭園を活用したアートプロジェクト。美術家・松井紫朗氏によるサイト・スペシフィックなバルーン状の造形物が美術館の庭・建物に出現する。

※会期中に改修により、美術館内展示室は閉室中。

○開催時間／10:00～17:00(天候により閉場する場合があります)

○閉場日／月曜日

○観覧料／無料

～12月9日(日) 詩情の画家 西田真人 一の宮をえがく展 ～こころの旅 第一章～

神戸ゆかりの美術館

◇阪神「魚崎駅」～六甲ライナー「アイランドセンター駅」南東すぐ

☎078-858-1520

日本画家・西田真人(1952年、神戸市生まれ、日展特別会員)は、京都市立芸術大学美術学部教授をつとめ、詩情あふれる独自の世界を表現する気鋭の画家として、優れた作品を制作。全国一の宮会に加盟する101社の神社の大半は、古くからその地域の信仰を集める由緒と歴史のある神域。西田真人は現在、別格である伊勢神宮の内宮、外宮をあわせて、合計103社の神社をえがくことをめざし、旅を続けている。

本展では、伊勢神宮の内宮、外宮をえがいた杉戸絵を特別展示し、これまでに完成した32点の作品を、写生とともに第1章として紹介。また、初期作品から阪神淡路大震災、ハーバーランド風景、イギリス風景をテーマとする作品を厳選して展示。

○観覧料／大人1,000円、大学生500円、高校生以下無料

○開催時間／10:00～17:00(入館は～16:30)

○休館日／月曜日

～12月24日(月・休) 横尾忠則 在庫一掃大放展

横尾忠則現代美術館

◇阪急「王子公園駅」西 徒歩約6分

◇阪神「岩屋駅」北 徒歩約12分

☎078-855-5607(総合案内) <http://www.ytmoca.jp>

あえて特定のテーマを設けず、「まだ当館で展示されたことがない作品」を展示。題して「在庫一掃大放展」。美術館を特売セール会場に見立てたユーモラスな演出は、一見冗談半分にみえるかもしれないが、論理よりも感覚を重視し、聖俗が不可分に渾然一体となった横尾の作品世界とも、実は通じ合う。横尾忠則現代美術館ならではのユニークな展覧会。

○観覧料／一般700円、大学生550円、70歳以上350円

※高校生以下無料

○開館時間／10:00～18:00

※金・土曜日は～20:00(入場は閉館の30分前まで)

○休館日／月曜日

～12月24日(月・休) サヴィニャック パリにかけたポスターの魔法

兵庫県立美術館

◇阪神「岩屋駅」南 徒歩約8分

☎078-262-0901 <http://www.artm.pref.hyogo.jp>

20世紀フランスを代表するポスター作家であるレイモン・サヴィニャック(1907-2002)。陽気でシンプルな彼の作品は、それまでの伝統だった装飾的な要素を排したことでポスターの様式を一新した。本展では、ポスター約90点とともに写真や原画、関連書籍などもあわせて展示することで、サヴィニャックの仕事を総合的に紹介する。

○観覧料／一般1,300円、大学生900円、70歳以上650円、高校生以下無料

○開館時間／10:00～18:00、金・土曜日は～20:00

※入場は閉館の30分前まで

○休館日／月曜日 ※12月24日(月・休)は開館

～12月24日(月・休) 秋季特別展示「アプリケと暮らしの美—宮脇晴・綾子・檀親子展」

姫路市書写の里・美術工芸館

◇「山陽姫路駅」～神姫バス「書写山ロープウェイ」北

☎079-267-0301 <http://www.city.himeji.le.jp/kougei/>

姫路市書写の里・美術工芸館は、宮脇檀(まゆみ)が設計し、平成6年7月に開館。書写山の麓にあり、寺院の伽藍をイメージしたユニークな建築物として知られている。本特別展では宮脇檀没後20年にあたる今秋に、アプリケ作家の母である綾子作品を中心に、洋画家の父晴の絵画や、檀の建築作品の写真や図面などを展示し、親子の功績を紹介する。

○入館料／一般300円、大学・高校生200円、中学・小学生50円

※11月17日(土)、18日(日)は関西文化の日協賛のため、無料

○開館時間／10:00～17:00 ※入場は16:30まで

○休館日／月曜日(休日を除く)、年末年始(12月25日(火)～2019年1月5日(土))